



転換社債のパフォーマンス好転



ピエール・アンリ・ド・
モンド・サバス

転換社債チーム
シニア・ポートフォリオ・マネジャー



ゼイン・ジャファー

転換社債チーム
ポートフォリオ・マネジャー

2022年5月

ここ数カ月間、転換社債にとっては厳しい市場環境となっていますが、4月はテクニカル要因が改善したことが示唆されました。

2022年初からの厳しい局面を経て、4月に転換社債市場のパフォーマンスはやや落ち着きました。ハイ・イールド債のパフォーマンスと近似したものとなり、株式投資家を株式市場の大幅な下落から守りました。

全ての資産クラスにおいて市場の厳しい状況が続いており、センチメントは依然として脆弱であるものの、転換社債は一般的に不安定な市場環境において、良好な結果をもたらす傾向にあります。しかし、市場のボトムを脱した可能性を示唆するいくつかのポジティブなサインが見られます。

- 株式市場と比較した4月の転換社債市場のパフォーマンスは良好であり、ダウンサイド・プロテクションという転換社債の仕組みが再び機能していることが分かります。
- 中国当局によるテクノロジー・セクターに関するニュースはポジティブなものとなり、このことは中国の転換社債市場の下支えとなるでしょう。
- グラフが示すように、米国の転換社債のアンダーパフォーマンスは3月にピークに達した可能性があります。

ここ数カ月間、米国の転換社債のパフォーマンスはよくありません。発行体の株価が影響していることがグラフからもわかります。

ヒストリカルで見ると、転換社債の発行体の株価は、S&P500指数のパフォーマンスに近いものでした。しかし、新型コロナ危機以降、パフォーマンスに差が見られています。2020年には発行体の株価はS&P500指数に対してアウトパフォームしましたが、ここ数か月間では大幅にアンダーパフォームしました。

株価のパフォーマンスは収斂し、過去の動きが再び見られると考えています。

また、最も下落が大きかった株式セクター（典型は高グロス・セクター）の転換社債は株価感応度をほとんど失い、伝統的な債券に近いプロファイルとなっています。このことから、この株式セクターが再び下落した時には、投資家にプロテクションを提供すると考えられます。

米国の転換社債発行体の株価とS&P500指数



出所：Bloomberg indexes, BlueBay, 2022年4月時点の日次データ

見通し

ここ数カ月間は、転換社債は相対的に目立ってアンダーパフォームしました。転換社債を圧迫していたテクニカル要因が解消され、いまでは良い立ち位置にあるかもしれません。金利の上昇、信用スプレッドのワイド化及びボラティリティの上昇は、ヒストリカルで見ても、転換社債にとって好ましい環境であったという、中期的な議論が再び注目される可能性があります。

ディスクレームー

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1029号

一般社団法人 日本投資顧問業協会会員、一般社団法人 投資信託協会会員、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員

■手数料等

当社の提供する投資一任業に関してご負担いただく主な手数料や費用等は以下ようになります。手数料・費用等はお客様の特性、委託された運用金額や運用戦略、運用状況、あるいは当社に係る業務負担等により、下記料率を上回る、又は下回る場合があります。最終的な料率・計算方法等は、お客様との個別協議により別途定めることとなります。

ロング・オンリー戦略 (年率、税抜き)					オルタナティブ戦略 (年率、税抜き)		
投資対象	投資適格債	エマーシング債	レバレッジド・ファイナンス	転換社債	運用戦略	トータル・リターン	絶対リターン
運用管理報酬 (上限)	0.40%	0.70%	0.70%	0.65%	運用管理報酬 (料率範囲)	0.50% - 1.10%	0.90% - 1.35%
					成功報酬 (料率範囲)	0.00% - 20.0%	0.00% - 20.0%

なお、当社との投資一任契約は、原則、運用戦略に応じた外国籍投資信託を投資対象とします。上記手数料には、お客様から直接当社にお支払いいただく投資顧問報酬、外国籍投資信託に対して投資した資産から控除される運用報酬が含まれます。この他、管理報酬その他信託事務に関する費用等が投資先外国籍投資信託において発生しますが、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたしますので、その料率ならびに上限を表示することができません。手数料や費用等について詳しくは、弊社担当者にお問い合わせをいただくか、契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

■投資一任契約に関するリスク

投資一任契約に基づく契約資産の運用は、原則、戦略に応じた外国籍投資信託を通じて、実質的に海外の公社債、株式等の有価証券や通貨などの価格変動性のある資産に投資を行います。これら有価証券等には主に以下のリスクがあり、株式相場、金利、為替等の変動による価格変動、及び有価証券の発行会社の財務状況の悪化等による価格の下落により、外国籍投資信託等の基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って契約資産は保証されるものではなく、お客様の投資された元本を割り込むことがあります。また、デリバティブ取引等が用いられる場合においては、上記の価格変動等により、元本超過損が生じる可能性があります。運用による損益は全てお客様に帰属いたします。

価格変動リスク：有価証券の価格変動に伴って損失が発生するリスク

為替変動リスク：外国為替相場の変動に伴って損失が発生するリスク

信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により損失が発生するリスク

流動性リスク：市場の混乱等により取引ができず、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失が発生するリスク

カントリーリスク：投資対象国／地域の政治・経済、投資規制、通貨規制等の変化により損失が発生するリスク

なお、契約資産が持つリスクは上記に限定されるものではございませんのでご注意ください。リスクに関する詳細につきましては契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、別途記載のない限り資料作成時点のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社の書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途契約締結前交付書面等をお渡しますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上



Global Asset Management
BlueBay Asset Management